

成人向け

ヒナタが 木ノ葉にて 調教


制作：魚齒満

幻術に囚われたヒナタ!?

ごめんなさい
ナルトくん...♡

「修行」の果てに待つものとは...

魚齒満の創作



うずまきナルトが修行のため、
里を出てから数日後、里の外れには
一人で修行をする日向ヒナタの姿が
あった。

ハツ！ヤツ！
（ナルトくんが里に帰ってくるまでに、
もっと強くならなきゃ…彼の側で
戦えるようになりたい！）

—そこのキミ、ちよつと良いかな？



やあ、キミは日向のお嬢さんだね、
確か、名前はヒナタちゃんだったかな。

そ、そうですけど……あなたは……？
(だ、誰だろう、この人……全く気配を感じ
なかった……)

ぬっ



修行に水を差してしまつて悪かつたね。
少し、キミの動きに気になるところがあつて……。
私も昔忍だつたもので、つい声をかけてしまつたよ。

な、なるほど……どおりで心配がしなかつたわけですね！
あの、私の動きつて……柔拳の型のことでしょうか……
やつぱり全然だめですか？でも私、強くなりたくて……



いやいや、その逆だよ！キミはもつと伸びる！
確かにまだ未熟な面もあるが…驚いたよ！
流石は日向のお嬢様だ。才能を感じたよ。

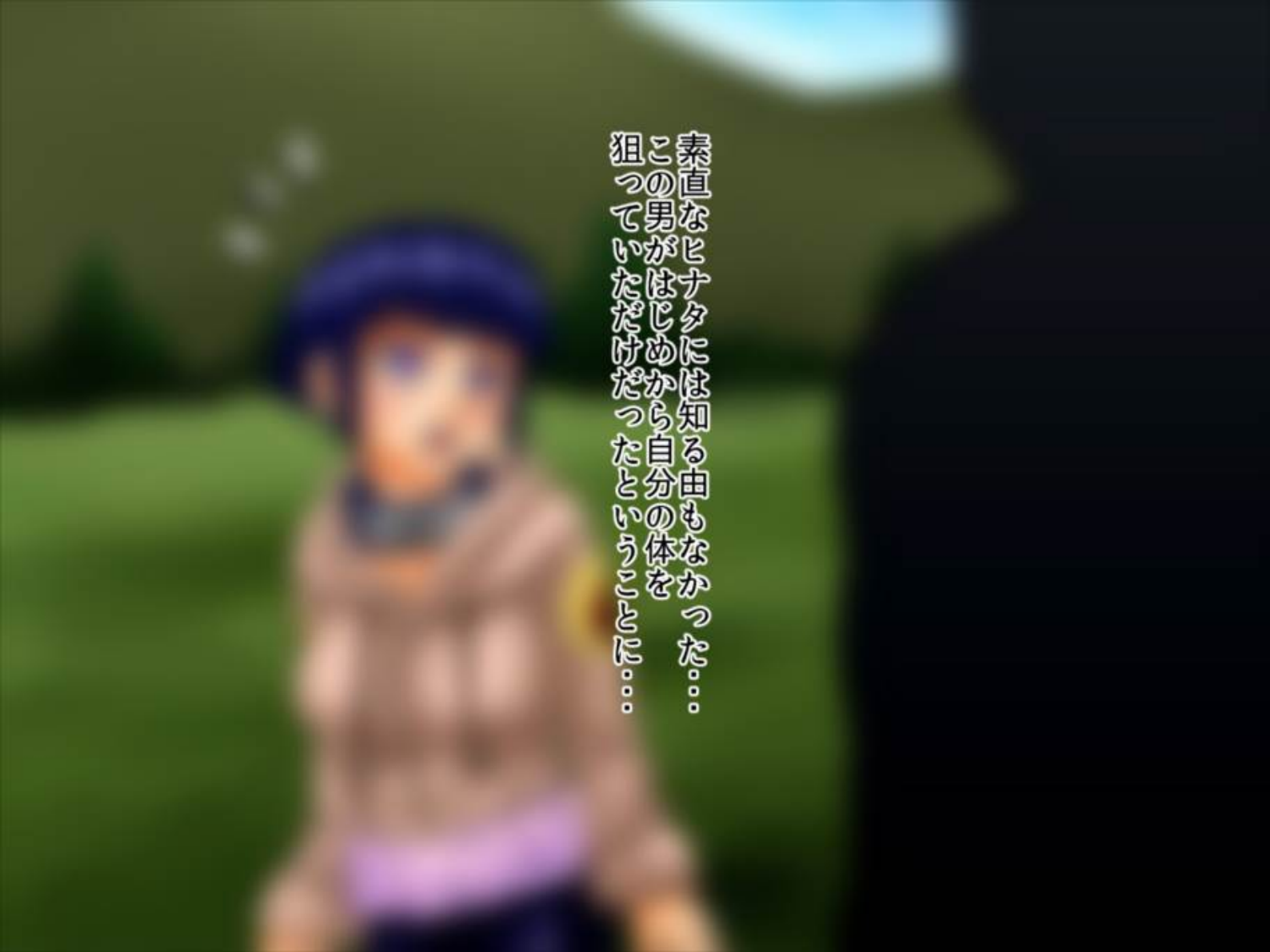
ほ、ほんとですか？
私こんなに褒められたことなくて…。
いつも才能がないって…うれしいな…。
えへへ、もつと頑張らなくちゃ。



しかし、そのまま一人で修行していても、
実際に成長するまでは時間が掛かるかもしれないな……
そうだ、おじさんと一緒に修行してみるかい？
ヒナタちゃんが嫌じゃなければ協力するよ。

えっ。いいいんですか？そ、そんな、私なんか……
で、でも、その、おじさん強そうだし……
お願いしようかな……ホントにいいんですか？





素直なヒナタには知る由もなかった…
この男がはじめから自分の体を
狙っていただけだったということに…

よし、任せておいて！
ヒナタちゃんもつと強くなれる
ように、おじさんが指導してあげる
からね！これから僕はキミの師匠だ！

は、はい！
ありがとうございます
師匠！

ハア

ハア

ハア

（ハアハア、スケベな体つきしてるなあ……
ずつと狙ってたけど、近くで見ると違うな……
ブヒ……めっちゃくちや興奮してきた……
僕の幻術でたっぷり「修行」してあげるね……）

(や、やった！師匠か：：確かナルトくんも
伝説の三忍の一人に修行してもらってる
らしいし：：これで近づけるかも：：)



(よし、頑張ろう！私だって
強くなれるはずだもの：：！
まっすぐ自分の言葉は曲げない！
それが私も忍道だから！)

じゃあ早速修行に……と言いたいところだけど、準備があるからね、ヒナタちゃんの潜在能力をおじさんの術で開放するんだ。

え、えつと……潜在能力ですか？
私にもそんなのあるのかな……
ど、どうすればいいんですか？

なに、簡単だよ！おじさんの目を
じつと見つめてみて。難しくない。
それから質問に答えるだけでいいんだ。

目を見つめるだけ……？
えつと、じゃあやってみます……。





ゴ
ー
...

よし...完全に術にかかったぞ...
ふひひ...僕の幻術はゆつくりと
心に刻まれてゆく...戦闘能力は無いけど、
こうすれば誰も僕に逆らえなくなるんだ!



ヒナタちゃん、今からする質問は
修行に必要な事だからね。
ちゃんと答えなきやダメだよ？

わかりました…

よし、いい子だ…。
そうだね…ヒナタちゃんは
何のために強くなりたいの？

ナルトくんのように、
強くなりたいからです…。

へえ、ヒナタちゃんはその子
が好きなの？

はい…。

じゃあ、ヒナタちゃんは
その子の事考えて、オナニーしたりするの？

お、オナ……っ……え……？

答えなきゃダメだよ。
するんでしょ？オナニー！。

は、はい……お、オナニー
します……ナルトくんの
こと考えて……。

そうなんだあ、スケベなんだね
ヒナタちゃんって、むふふ……

う、う、う……

週にどれくらい頻度で
オナニーしてるの？

え、えつと……そ、そんなこと……

いいの？答えなくて……
修行してあげないよう？

すみません……えつと……

ま、毎日しています……。
任務とかで出来ない日もあるけど……。

へ、へえ……毎日かあ……。

じゃあずっとエツチなこと

考えちゃってるんだねえ……。

そりや発育も良くなるよねえ……。

思ってたよりエツチな娘だねえ……。

ぶっちやけセックスしてみたいんでしょう？
まだ処女なんだよね？ヒナタちゃん。

は、はい……セックスしてみたいです……
まだ処女です……

処女かあ、やっぱり
初めてはナルトくんどう？

カアッ

は、はい……そう心に
決めていきます……勝手にだけど……

えつと……これは本当に
修行と関係あるんでしょうか……？

もちろんだよ。キミはその人
に憧れて強くなりたいんでしょう？
この質問はその意志の強さをだね。

そ、そうですよね
すみません……。

でも、毎日オナニーなんて、
かなり欲求不満なんだねえ……
これじゃ修行にも支障があるなあ。

え、えつと……やっぱり
そうですよね……でも、
止められなくて……ぐすつ……

ズ
ワッ

よし、おじさんがそこも解消
してあげるからね。
それも修行だから大丈夫だよ。

修行……ぐすつ……師匠と修行すれば……
お、オナニー……止められますか？

止める必要がなくなるっていうのかな
そんな暇がないくらいたくさん修行
するつもりだからね、頑張ろうね。

は、はい……頑張ります……

まあ安心しなさい、ヒナタちゃん。
おじさんに任せれば大丈夫だからね？
そうでしょ？

は、はい……師匠となら
大丈夫です……。

じゃあおじさんの秘密の
修行場所に行こうか。
そこでも言うことちゃんと
聞かなきゃだめだからね？

分かりました……
言うこと聞きます……

よし、ついておいでヒナタちゃん。
こつちだよ。誰も知らない場所だ。
二人きりになれるからね……フヒヒ……

はい……師匠……

木の葉のはずれに
こんな場所が……

フヒヒ……僕の結界忍術で
隠してあるからね、優れた忍でも
知ってる人間はいないんだ。

凄い……！それを私なんか
教えてくれるなんて……。

ヒナタちゃん、これから毎日
ここに通うんだよ、道は覚えたかな？

修行は毎日
やるんですか？



継続してやることが大事なんだ。
やれるよね？ヒナタちゃん。

ど、どんな修行か分からないけど、
頑張ります！

よし、じゃあ申に入ろうか。

はい、師匠！



じゃあね、ヒナタちゃん……
まずは服を脱いでもらおうかな。

え!?

修行の為に必要なだけだよ。修行修行。
キミの体を見て、今後どうするか判断するんだ。

わ、分かりました……
は、裸……恥ずかしいけど……
師匠がいうなら……しゅ、修行だから……

さあ、いい子だ……
全部脱ぐんだよ……ハアハア



パサル。。。スル。。。
パサツ。。。

ぬ、脱ぎました。。。
これで、いい、いいですか。。。？

お、おお。。。す、すごい体だね。。。
予想以上だ。。。ゴクリ。。。
これで10歳だなんて。。。

ドキ

ドキ

み、見られたら恥ずかしい。。。
あの、あまりじつと見ないでください。。。

いや。。。ハアハア。。。しかし
これは修行の。。。ハアハア

な、何か分かりましたか……？

あ、ああ……。そうだねえ……。
ヒナたちやんは発育が良すぎだね……。
おっぱいも大きいし、腰つきがとても……。
これはオナニーのし過ぎだと考えられるよ、



そ、それってやっぱり駄目ですか……。？
私……。どうしたら……。？か、体の成長はその……。
も、戻せないし……。？や、痩せるとか……。？

いや、痩せないでいいよ。
とても健康な体だ……。
良い修行を思いついたしね。

まず、性欲の発散が必要だね
そこに重点を置いた修行にしよう。
さらに、僕がチャクラの点穴を刺激する
マツサージを並行して行うよ。

え、えつと……師匠が私に
マツサージするってことですか？
は、裸のまま……？ハア……ハア……


ドキ

ドキ

そりやそうだよ……恥ずかしいかい？
でも……ハアハア……直接接触らないと
ちやんとした修行にならないからねえ……

しゆ、修行だったら……
修行だったら仕方ないですよね……
そ、その……恥ずかしいですけど……





恥ずかしがつてはいるが、
ヒナタは完全に男の術中にあり、
正常な判断ができないでいた。

男はこれでもか、とヒナタの
体を視姦した後、粗末なベッドに
ヒナタを座らせたのだった。

とん……っ

あっ……

さ、リラックスだよ、ヒナタちゃん
これは修行だからね。いかがわしい事は
なにもないんだよ。

は、はい……師匠……

とん

お肌、すべすべだね……
もちもちするよ……

っ……



ふうう……ホントにさわり心地がいい……
健康体だよ……絶対に忍者の素質あるよ。

ん、ん……っハアハア……
あ、ありがとうございます……

ねえ、ヒナタちゃん
もうおっぱい触っていい？

え、えっと……その……
しゅ、修行のためなら……

じゃあ、ヒナタちゃんの
デカパイ触っちゃお……





ふおっ……!!
こゝこれは……!!

ぐん

ん、んあぁっ
そ、そんな強く……んっ

ぐん

おじさんのマツサージ
気持ちいいでしょっ
忍としてランクアップ
できるからねっ!

ぐん

あぁんっ
や、やあ……っ
な、ナルトくんっ
ナルトくんっ……!!

ぐん

おっと、術が
解けそうだねっ！
かけ直そうねっ

っ
!!

今からする修行は全部
ナルトくんの為だよ……
性欲を処理するんだ……

……はい……ナルトくんの
為に性欲を処理します……

おじさんが相手だけど、
嫌なことじゃないんだよ……
エッチなことでも大丈夫。

……はい……エッチなこと
でも大丈夫です……

よし、さつきより深く術にかかったね！これでもう怖くないでしょ？

は、はい…：師匠…：
なんでも言うこと聞きます…：
修行お願いします…：ハア…：ハア…：

お利口さんだねえ…：
ご褒美に、おっぱいで
イカせてあげようね…：

お、おっぱいでイク…？

そ、いっぱいイケば
その分キミは強くなる
からね、頑張ろうね…：



おじさんがおっぱい沢山
弄ってあげるから、遠慮せず
イクんだよ……

……は、はい。お願いします……

くんくん……ヒナタちゃん
いい匂いするねえ……

っ……！
そ、そうですか？

興奮しちゃったよ……
本気で行くからね……



んぐっ……ふっ……んうっ

ああ気持ちいいねえ、
おっぱい気持ちいいでしょ？
揉めば揉むほど効果があるから
遠慮せず感じていいからねえ

ぎゅ

ふうっあ、ありがとう
ございます……っ
あっ、っ、強い……っ

ギョッギョッ……
おっぱいコネコネ……
むふふふ……

ぎゅ

ふうあああ……っ
か、感じちやうう……

体ビクビクしてるよ
そんなにイイの？

ビクッ

あっあっんっ！

ビクッ

おっばいだけでこんなに
なるなんて、スケベな体
してるだけあるね！

ビクッ

んああっ！
言わないでえっ！
あっだめっ……くるっ

ビクッ

ビクッ

ほらいケ！
イツちやえヒナたちちゃん！

クッ
クッ



イクッ♡

かつは……はー……ハー……

イツちやつたねえ……
乳塗りだけではしたなく
アクメキメちやつたねえ……

おっ……ほっ……
ああ……はいいい……
アクメキメましたあ……

よしよし。
ホントにヒナタちゃんは
いい子だなあ……
ご褒美にキスしてあげるね。

ふえ……っ？

ふえ





んっ!むふっじゅるるっ!
あむうん...へちよちゅるるっ!

んんっ!?んぶっんう!
んじゅっ!んぶふうっ!?

んじゅっ…な、なんれえ…？

んぶっんじゅるるっ
んまつ！ヒナタちゃんの
よだれうまつ！

じゅるっ

じゅるっ

っじゅる…こ、これも
しゅぎようっ…んじゅっ
なんれすかつあぁ？

そ、そうだよ！んじゅっ
全部修行だからねっ
頑張っておじさんのよだれ
啜るうね！んちゅるるっ

んうっんじゅるるっ
じゅるっじゅるっ！



はあっ…はあっ…


いやあ、ヒナタちゃん
とっても良かったよ！
ファーストキス！

ん
ん

あ、ああ…
ふあ、ファースト
き、キス…

でも仕方なかったからね！
キスしないといけない修行
だったから、大丈夫だよ！

な、ナルトくん…
でも、修行だからあ…



もはや男の言葉を
疑う様子もないヒナ
に男は匠に語りかけ、
術は深く心へ刻まれ
つつあった：・

そんな様子を見た男は
我慢できないとばかりに
ヒナタを自分の股間へと
誘導するのであった。

あ、あのっ…えっと
ど、どうすれば…っ

ヒナタちゃん、ちんぽ
見たことある？

い、いえ！あ、ありません…

今からヒナタちゃんには、
おじさんのちんぽを
そのデカパイで気持よく
してもらうんだ。パイズリだよ。

ば、ばいずり…



ひいッ!?

く

ああ、ヒナタちゃんの前で
ちんぽ丸出しにしちやつたあ
ふふ、どうだい？初めて見る
男の勃起ちんぽは…

こ、こんなに
大きいなんて…
す、すごい形…

おっ
おっ

(こ、こんなの……こ、これ
お、おちんちん……？
で、でつかすぎだよお……)

(お、男の人ってすごい……
いいや……違う、師匠のが
おつきいんだ……絶対大きい……)

ヒナタちゃん、
ちんぽそんなに見て……
気になっちゃうかな？

えっ!?
あ、あの……っ
すいません……

いいよ、いいよお……
じゃあ、おっぱいで
おちんちん挟んで
もらおうかな……

むわあ……

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ム

は、挟めばいいんですけどよね……？
こ、こんな感じ……ですか？んっ

ギューッ
……

お、おおっ
ギューって……
すごい乳圧だも……

お、おちんちん熱い……
ちや、ちやんと
出来てますか……？

ああ……いいよお……
最高だよヒナタちゃん
おっぱい大きくて
良かったねええ……

あつあつおおつ
おっほっ!いいっ!
ヒナタちゃんもつと
ギニツギニツでして!

はい……
んっ……んっ……

キムン
キムン
キムン
キムン

おおお……
ち、乳があ……絞まるうっ
来るっ ちんぽに来るっ!

そ、そんなに
気持ちよさそうに……
こ、困っちゃう……

うおおっヒナタちゃんは
誇りに思っでイイよ!
忍術の才能を!んおっ
これはイイ忍になるぞお!

あ、ありがとうございます
ごじやいます……っ

ああっ駄目だ
出るうっつ!

っ!?

ク
ム
ム
ッ



おおっ出る出るっ!
ああっまだ出るうっっ
パイズリ最高っっ!

ド
ド
ド

あ、あえ……？
こ、これ……
しゃ、射精……？

出したあ……ふううう……
そう……これがおじさんの
射精だよ……量多いでしょ？

に、匂いが……んう♡
これが、せ、精液……

ん？気に入っちゃった？
初めてザーメン浴びて
興奮してるみたいだねえ……



いやあ、お疲れ様
ヒナタちゃん……
今日はこれで
おしまいだよ……

はあ……はあ……
はい……あ、ありがとう
ございました……

明日も来るんだよ。
あ、オナニーは禁止
だからね。これからは
おじさんと修行で
性欲を発散するんだから。

んう……はい……
が、我慢します……

ふふ……興奮が
収まらないんだね。
こりや明日も楽しんだ。

ハアハア……


ハア

ハア

ハア

ハア

ハア



男の言うとおり、ヒナタは興奮していた。
性的な行為に及んでしまったのは
男の幻術によるものだったが、
ヒナタは元々オナニー中毒の
スケベな本性を隠していただけなのだ。
この夜の夜、ヒナタは必死にオナニーを
我慢し、次なる修行に期待を高めた……。
「ナルトくんのようにになりたい」
ヒナタ本来の思いは、既に薄れつつあった。

翌日…

い、いきなり
キ、ス、なんてえ
じゅるるっ
♡♡

じゅんあつ
じゅつあつ
じゅるる
♡♡

しんむう
しんむう
師匠
♡♡

んちゅううっ！ちゅぽっ
ヒナタちゃんじゆるるっ
昨日はちやんとオナニー
我慢出来たかい？じゆるるっ

んぶうっ♡んじゆるうっ♡
出来ましたっ♡ちゅっ♡
何回もしそうになっただけど
耐えましたあっ♡んちゅう♡

偉いねえっじゆるるっ
早速修行の効果がでてきた
みたいだっ！んむふうっ
こういう実感が成長を
促すからとてもいいことだっ

はいっ♡んぶううん♡
わ、私いつもオナニーばかりしてた
けど、修行のおかげで我慢：：んちゅっ
できました♡ありがとうございます♡



ぷはあっ！
おいしいなあヒナタちゃん
のお口は！じゅるるるっ

し、師匠う♥ぬ、濡れちゃう♥
きよ、今日はどんな修行
するんですかっちゅぱっ♥

じゅん♥

んちゅっ
いっゅっ

いっゅっ
いっゅっ

うんうん、昨日からオナニー
我慢してたんだもんねっ
早く修行したいよね！

はい！修行お願いしますっ
もう我慢できませんっ♥

よし、じゃあベッドで
おいで！ほら、早く！

ほら、おじさんの
股間に顔近づけて！

はい……っ
あ……っ
す……っ
す……っ

ハッ
ハッ

もわっ

おじさんも
昨日のハイズリ
からずっと我慢
してたからねっ

あ、ああ……こんなに
大きくなって……♡
すごいよお……♡

ああ！男の股間に
顔近づけて興奮
してるヒナちゃん
かわいいっ！

ふう、ふう……
ほんと可愛いよ
ヒナタちゃん……

ああ……はあ……
はあ……♡あ、頭が
くらくらしみます……♡

ポ
ー

ちんぽ、臭いでしょ？はあはあ……
昨日から洗ってないんだよ……
ヒナタちゃん、精液の臭いで興奮
してたから、その方がいいかなって……

はあはあ……そ、そんなの……
んっ♡き、汚いよお……♡臭いよお……♡
こ、興奮するよお♡

ううっこのドM女あー！



(あ.:.:つ♡
ちんちん♡)

ああ、窮屈だ...
ちんぽ出すよ...っ

√
/

おお、やっぱり裸の
ヒナタちゃんは
ちんぽにクるねえ……

ち、ちんちんが……
あ、お、おつきすぎて……
口に入りっこないです……

んぎゅん

それが修行だよ！
ほら、おじさんが
ちんぽ口に押し付けて
あげるから、頑張って
啜えるんだよ！ほら！

んむうっ!?
ち、ちんちんとキスしてる……!?
に、臭いが……っ♡ふむう……っ
く、くさいっ！直接口に……っ♡

ちゅっ♡ちゅちゅっ♡
んちゅっ♡ちゅう♡
(あ、頭が変になるっ
ちんちん臭いのにつ
汚くて苦いのにつ♡)

ピナタちゃんはスケベだなあ…
そんな苦しそうな顔してるのに
ちんぽにキスしまくって…

ちゅうっ♡ちゅるるっ♡
(だめっ我慢できない!
もっと思わいたいっ!)



んぱくうつ♡

おっほ！きたあつ
急に啜るなんてっ
なんて娘だあ！

んふう〜♡

(すごい…これが
おちんちんの味…♡)

ああ、温かい…
ヒナちゃんのお口
気持ちいいよ…



じゅぽっ♡じゅぽっ♡
んぽっ♡じゅぽっ♡
(ちんちん、ちんこちんこ
ちんぽっちんぽっ♡)

うおっ!?
おっはあ?
そんな急につ!



くうっ!スケベ女!
そんなエツチなこと
したかつたのか!
上手にしゃぶりおっで!
初めてのくせにつ!

れろれろっ♡んちゅう
じゅぽっ♡じゅぽっ♡
(ちんぽ美味しい♡
師匠のでかちんぽ♡
でっかいちんぽおっ♡)

ああ、もう駄目だっ！
精液出るっ！

とびやっ♡

ふむぐぐうう!?
んぐっ!んぼおっ♡
（しゃ、射精されてるっ
口のなかに精液出され
てるうううう♡）

んぐっ

おおぅ…ヒナタちゃん
ホント良いっ…
口内射精キモチいっ

ああ……
飲んでっ
ヒナタちゃん
飲んでっ！

ん、んぐっ……
ゴク……っゴクっ
うぷ……んぐっ……♡



お、お……
精液にチャクラ
流してるからね
おじさんの特製
だよ……おっ

んぐっ……ゴクッ……
（に、苦いし凄く臭いけど……
な、なんか美味しい……と、特製
だからかな……）

美味しそうに飲んで
くれて嬉しいよ
ヒナタちゃん……
精液好きなんだね……

ふうー……ふうー……
ひ、ひしよお……♡



今日はここまでだ
明日から更に過酷な
修行になるよ……
頑張ってるね……ふひひ

ふあい……ひしようう……
わらし……つよくなるために
ふうー……頑張ります♡
(ナルトくん、待ってね
私、必ず追いついてみせる
から……師匠と一緒に……♡)

男の宣言通り、次の日からヒナタにとって耐え難い修行が始まった。

連日、乳や口で男へ奉仕する修行が続く中、ヒナタに対する愛撫は全く無かった。さらに、幻術によりヒナタは絶頂に達することができない状態にあった。男と性的な接触をしているにも関わらず、性的な満足感を得られない日々……。

ヒナタの悶々とした性欲は満たされることなく、目に目に膨らむばかりであった。

一ヶ月後……

そろそろ覚悟
決めないと……
いつまでたつても
成長しないよ？
キミのためを思って
のことなんだよ？

で、でも……わ、私……
あの……師匠のことは
信頼しています……
ただ、けど……でも……

初めては……
ナルトくん
がいいかい？

……はい。や、やつぱり……
そ、そう決めて……私……
ナルトくんが好きだから……
だ、だから私……その……



おじさんと
セックスしたら
イケるんだよ？

そ、それは……っ
ああ……っどうしたら……

レズ

ふひひ……
修のレズも
上行のレズも
上げたい……
何も悪いこと
ないじゃないか

じゃあ

そ、それはあ……わ、私……っ
ああ……イキたい……もう一月も……
もう……イキたいよお……





はあ……はあ……
(私の処女はナルトくんの
ために……でも……)

はあはあ……
(ナルトくんとセックス
出来る保証なんて……
どこにあるの……?)

はあ……っはあ……っ
(しかも……これは
「修行」なのに……
我慢する必要なんて
ない……むしろ……)

し、師匠……修行したら……
もつと修行したら……
私強くなれますよね……？

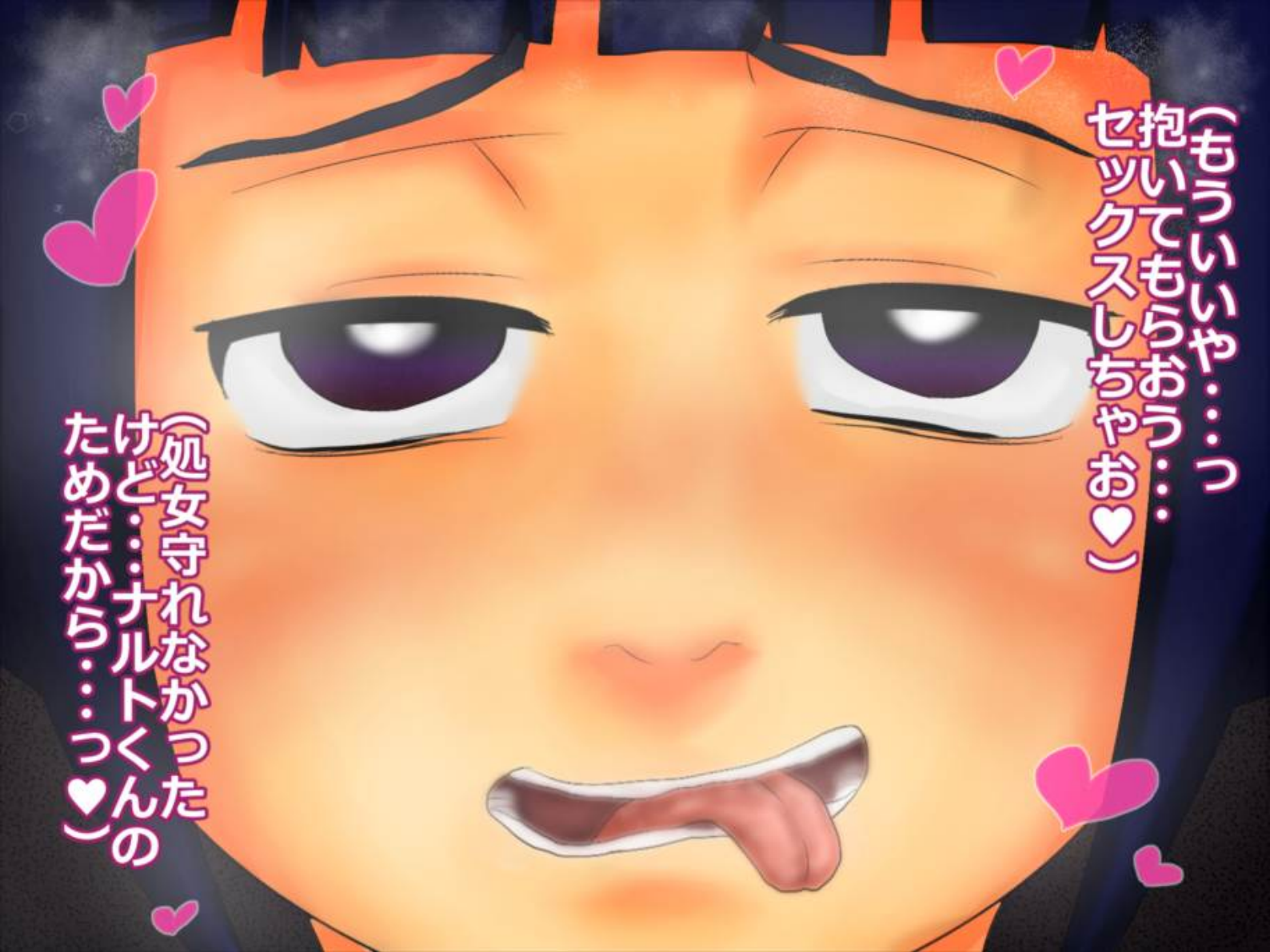
もちろんだよ。
今までのことも、
その為をやつて
来たんだから……

そう……ナルトくんの
為の修行だよ……全部。
驚かせたいんでしょ？
修行……続きしようよ。

あ……ああ……
（そう……ナルトくん
の為にやること……
だったら……もう……）

(もういいや...っ
抱いてもらおう...っ
セツクスしちゃおう♡)

(処女守れなかったの
けど...ナルトくん
のためだから...っ♡)



ふう〜……ふう〜……
し、師匠……♡

なんだい？
お股開いて……
エツチな格好だね

せ、セックス……♡
セックスしてください♡

いよいよ、勿論……みむらっ



師匠とのせ、セックス……っ
そ、想像しただけで……っ♡

イクツ☆



ヒナタちゃんっ!

きやつ……あ……♡

あそこ……丸見え……♡

♡/♡/♡

き、綺麗なオマンコだ……
ここにおじさんのちんぽ
入るんだからね……

はい……ちんぽっ♡
師匠のちんぽ……っ♡
入っちやう……っ♡

でも挿れる前に
オマンコの状態を
確認しておこうねえ……

あっ♡だめえっ♡
そんなとこ嗅いじやつ♡
ああ……くんくんしてるっ♡

ん
ん
ん

んううったまらん！
ヒナタちゃんの体臭は
大好きだけど、ここは
また一段と濃いねえっ！

いやあっ♡
恥ずかしいです♡

ぺろぺろ…っ
ぺろっぺちよっ…
んまんま…お汁、
どんどん溢れてくるよ

あっ♡あっ♡あっ♡
きもちいっ♡これっ♡
久々のオマンコきもちいっ♡

ずうつとオマンコ
弄るの禁止してた
もんねえっぺろっぺろ
溜まつてるんだねえっ

べろ
べろ
べろ

あああんっ♡
師匠好きい…っ♡

ぽんぽん

イクらっつ♡

イツたねえ…準備万端だ…
でもヒナタちゃん…

おじさんの事、好きって
言ってたけど、そうなの？

えっ♡さ、さっきのはっ♡
ちがっ…でも、わ、わたし…っ♡

そんな気持ちの揺らぎ、
ちんぽ挿れて吹き飛ば
してあげるね！

ぽんぽん

んほおツ!?

ぐっ……!きつ……っ挿入ったよ……!!
セックス始まったちゃったよっ!!
ヒナタちゃん!

セックスうツ♡



おっ♡はっ♡はっ♡
入ってるうっ♡奥うっ♡
ちんぽ奥キテるっ♡あっ♡

あぁあっ♡絞まるっ♡
なんてエロい娘だ！
処女セックスでこんな
よがり方してッ！この！

パイ
パイ
パイ

パイ
パイ
パイ

好きっ♡
♡
師匠好きっ♡
♡



おらおらっ！くうっ！
やつぱり好きなのか！この！
おじさん好きになつちやつたか！

アアッ！そうっ！
好きですっ！
ちんぽ挿入った時
分かつちやつたあ

ナルトくんは
どうするんだ！
このスケベ！
言ってみろお！

ナルトくんはあっ♡
絶対こんなセックスうっ♡
できないと思うけどっ♡
でも好きっ♡両方好きっ♡

パ
ン
ト
ズ

パ
ン
ト
ズ

最低だよヒナタちゃんはっ!
種付けでオシオキしてやる!

はっ♡はいつ♡
お願いしますうう♡

うおおおっ
出るぞっ膣に!
中出しするぞっ!

ああッ♡イクッ♡イツちやう♡
私もイクっ♡ちんぽでイクうっ♡

パ
ニ
ッ
ッ

ッ
ッ
ッ
ッ





はっ♥はー……♥
こ、これが……中出し……っ♥

溢れてきたね……
おじさんのザーメン……

ぽお…

おじさんと
ナルトくん、
どつちが好き？

あ……♥い、今はやめて……♥
ナルトくんのこと……っ
セックスしてから決めます……♥



ズッ

ひびくっ!?

ナルトくんと
セックスしてから
決めるだど!?

信じられん淫乱だ!
ちんぽで好きな人を
選ぶつもりか!

後ろからあつ
おっほお♡♡

ひらひらひらひら♡♡♡

どうだ！このっ
おじさんのちんぽ！
ナルトくんでは
こうはいかんぞ！

それは
そうです
けどおつす♡

おじさんの女に
なれ！師匠として
男としても一緒に
いてやる！

ひらひらひらひら

ひらひら

ひらひら

ひらひら

ひらひら

ひらひら





オラ！決める！
言え！そしたら
中出ししてやる！

ひびひびっ♡
ど、どうしよ…♡
私…私は…っ♡

言わないとまた
一月お預けだぞ！

ひっ!?
す、好きっ♡
師匠の方が
好きですうがっ♡



出るっ!

おほおおっ♡♡♡
しよおおっ♡

ヒッ

ジュン

ふう……大量大量……
ヒナタちゃん、
ナルトくんのこと……
裏切っちゃったね？

あぁ……ぐすつ……
ごめんなさいナルトくん……
ナルトくん……ひぐうっ♡

わはは！
精液漏らして
感じてちや
涙も無駄だ！

ひふう……っ
ひい……んう……

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

この後、二人の交尾は止まる

ことなく続いた……。

ヒナタは吹っ切れたかのように

男に跨がり腰を振り、言い訳の

ようにこれは「修行」であると呟いた。

しかし、本心からナルト以上にこの男を


好きだと言ってしまったヒナタは、

もはや何のために「修行」しているのか

すら分からず、ただ快樂のみを求めて

いた……。

——ここに、男の幻術は完成した。



あれからヒナタは
男の隠れ家から
帰らず、里では
行方不明として、
搜索が開始された。

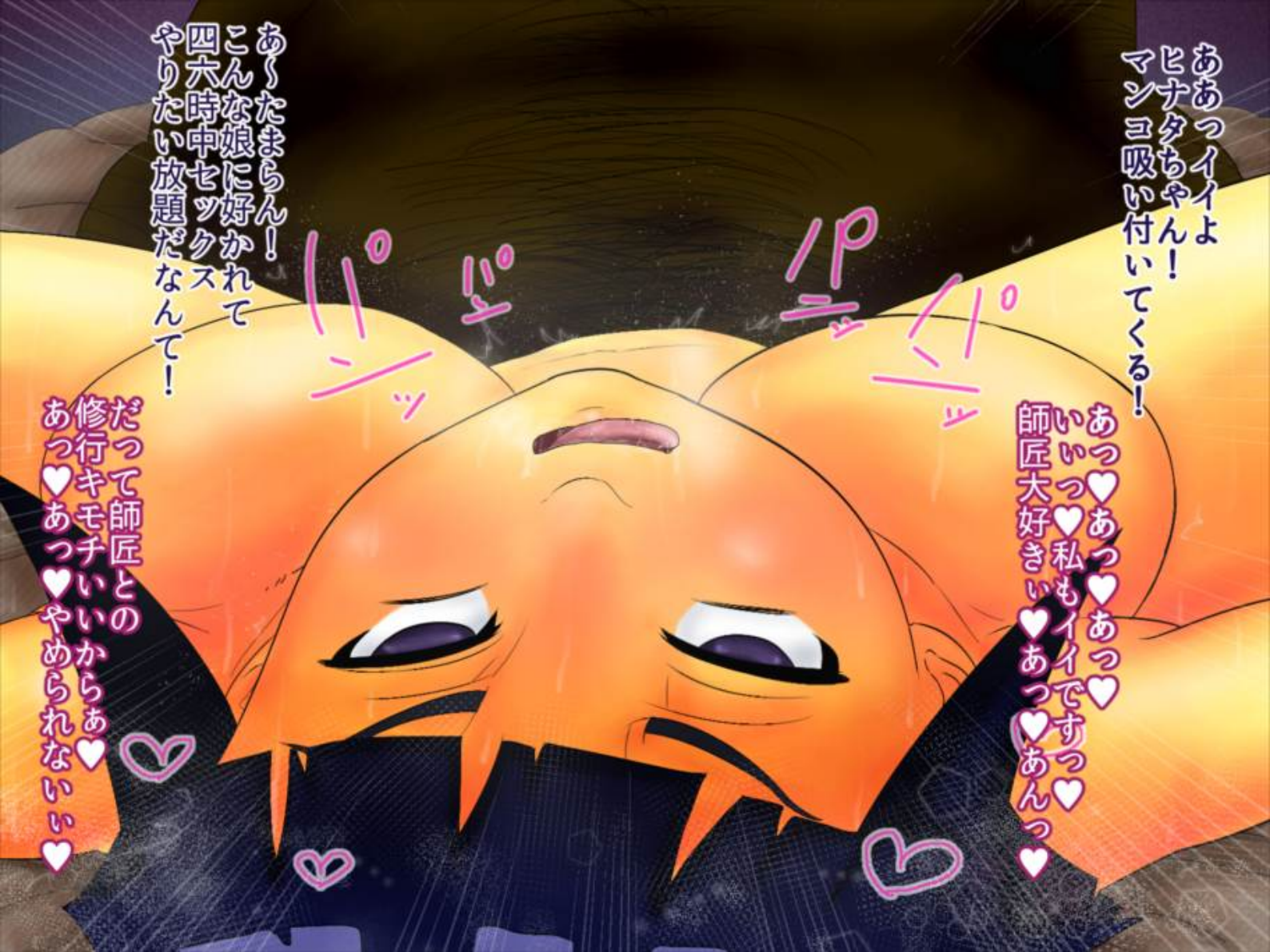
仲間たちが自分を
探している間も、
ヒナタは男と交尾を
続ける：いつか「修行」
を終える、その時まで。

ああっイイよ
ヒナタちゃん!
マシヨ吸い付いてくる!

あっ♡あっ♡あっ♡
いい♡私♡も♡イイ♡です♡
師匠♡大好き♡い♡♡あっ♡♡あん♡♡

あうたまらん!
こんな娘に好かれて
四六時中セツクス
やりたい放題だなんて!

だっ♡て♡師匠♡との♡
修行♡キモチ♡いい♡から♡あ♡♡
あっ♡♡あっ♡♡やめ♡られない♡い♡♡



おおおっ！
なんて嬉しいこと
言うんだ！くっ
スパートかけるよっ！

おおお！おっ♡あへ♡
激しっ♡でる？ししよー
精液でる？中出しする？

当然申出し！
元気な赤ちゃん
産んでね！
あゝ出る出るっ！

産みませんよお
孕むわけ無い
でも出してっ♡
びゅっびゅしてっ♡



今日4回目の
中出し喰らえ！

オアアあ〜っ♡あっ♡ひい♡
出てるう♡んあっ♡っ♡
生♡つ♡ザ♡ー♡メ♡ン♡ん♡あ♡っ♡っ♡♡

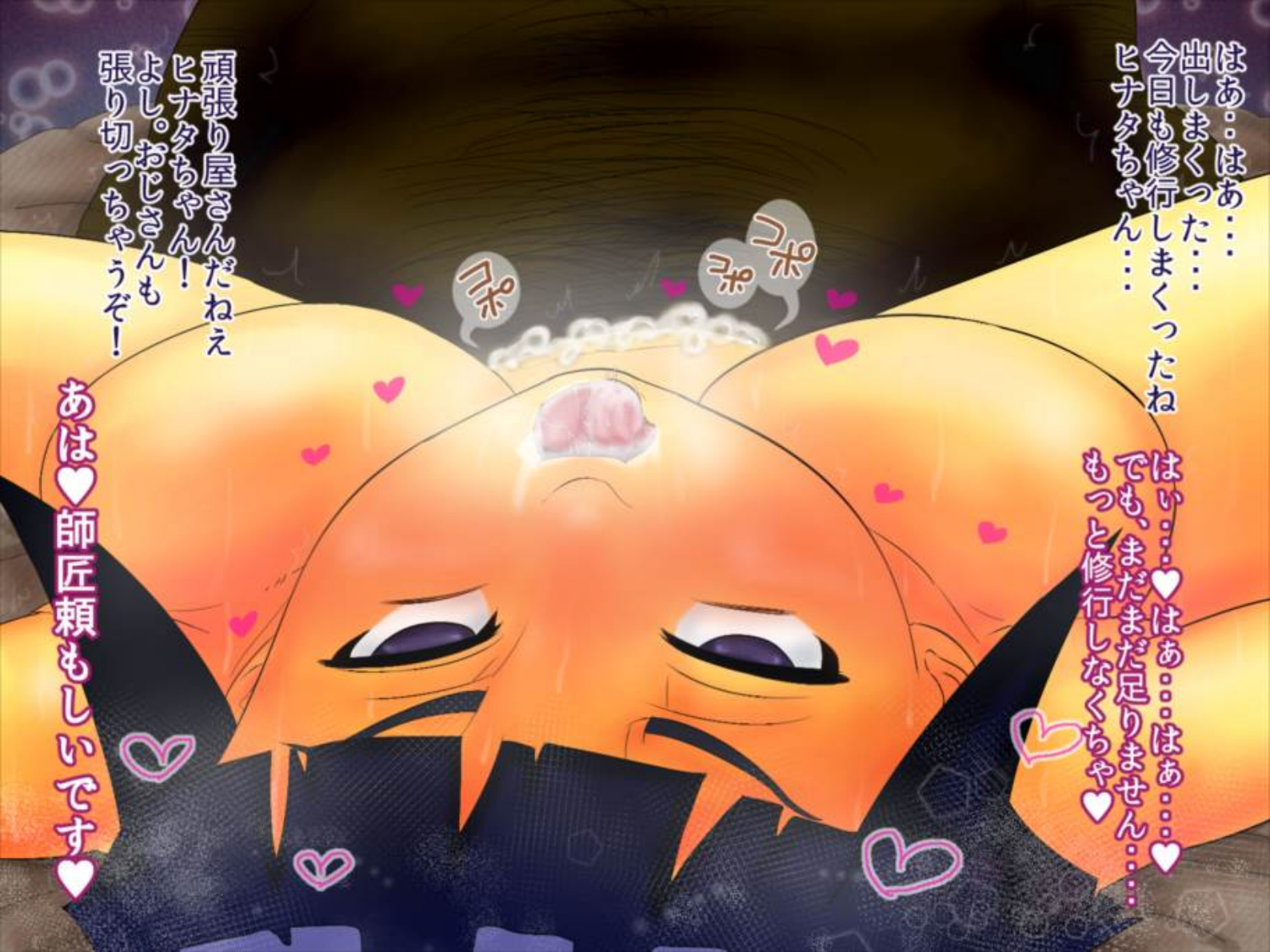


はあ：はあ：：
出しまくった：：
今回も修行しまくったね
ヒナタちゃん：：

はい：：：♡はあ：：：はあ：：：♡
でも、まだまだ足りません：：：
もつと修行しなくちゃ♡

頑張り屋さんだねえ
ヒナタちゃん！
よし。おじさんも
張り切っちゃうぞ！

あは♡師匠頼もしいです♡



さらに
一月後……

おっ♡おっ♡
イイ♡イイ♡

ふんっ！ふんっ！
今回も種付け交尾
しまくってやる！

んおっ♡してっ♡
種付けしてえっ！
耐えてみせますう♡

んおっ♡
種付けしてえっ！
耐えてみせますう♡

ヒナタは男と
「妊娠しない」
という修行を
していた……



じやあまた
中出しすよ!
妊娠するかも
しれないぞ!

だ、大丈夫ですっ♡
妊娠耐えます♡
耐えてみせますっ♡

くねっ

腰くねらせて：：くっ
子宮も降りてるじゃないか!
体は孕む気まんまんだよ!

くねっ

いいからっ♡
大丈夫だからっ♡
妊娠耐えるからあ♡
中出ししてえええ♡



出る出るっ！
孕めええええ！

ほおっ♡♡んおおっ♡♡
イクッ♡♡精液中出しされて♡
グッ♡♡ううううううんっ♡♡

ああすごい量出るう…
淫乱マンコ種付けだあ…

グッ

んおおお…
種付け…
孕むの我慢…
着床めえ…

精力を高める丸薬を服用した男は、
後から何度もヒナタを突き上げ、
その度に中出しを繰り返した。

ヒナタは孕むまいと抵抗するが、
それは気持ちだけにすぎない：
体はそんな「修行」などお構いなしに、
男の精液が子宮に入ってくるのを
敏感に感じ取り、喜んだ。

男は、そんなヒナタを本気で孕ませる
つもりで、オスの性欲をぶつけまくった。

それはもはや「修行」という言葉とは程遠い、
ただのケダモノ同士の「交尾」だった。

十二時間後…

あ…あ…あ…
あへ…あへ…あへ…
あひっ…あひっ…あひっ…

ちよつとヤリすぎ
ちやつたかな(笑)

あ…

あへ…

な…

ナルトくん…

えへえ…

あ…な…
ナルトくん…

わはは！気絶して
ナルトくんのこと
呼んでるよ！もう
無駄なのにな！



うあ……
ひい……

幻術にかけたとはいえ
チヨロかったなあ……
この娘。ふひひひ……

ふふ……やらしい寝顔……
そうだ、気絶してる
うちにこっそり
検査しておこうかな

へああ……



『妊娠検査チヤクラ紙』

この道具は、女の子のチヤクラを色で分け、妊娠してるかどうかを判別する便利なものさ！

これにヒナタちゃんの唾液をつけて……っとま、調べなくても妊娠してると思うけどね！

あ、紙が緑になったね：
妊娠確定くでも知らせないで
おこつと！「修行」とか言つて
申出しするの気持ちいいからなあ

しかし：よく考えると、
赤ちゃん産んでもらう
つてことは、その時期には
セックスできないよね：

よし、じゃあそろそろ
次の獲物を探しに行くか！
木の葉の里は上物が多い
からなあ〜ふひひっ！





あへん☆

ヒナガ
オノ葉にて
誦歌し

亮?